

第3 水生生物による河川水質調査

「水生生物による河川水質調査」とは、川にすむ肉眼で見ることのできる大きさの様々な生物（指標生物）の生息状況を調べ、その結果から川の水質のきれいさや汚れ具合を知ろうとするもので、県では昭和59年から継続して取り組んでいます。

本市でも、昭和59年から水質保全意識の高揚と環境教育の一環として実施しており、現在は市内小中学校や地域団体等の協力で参加者も増え、定着している事業です。

平成16・17年度の結果を表37・38に示します。水質階級、という判定だった地点がありますが、生活雑排水や事業場排水の流入が汚濁の原因と考えられます。

表37 平成16年度 水生生物による水質調査実施状況

河川名	地点	水質階級	団体名
鷹生川	日頃市小学校前		日頃市小学校 (42人)
	鷹生付近	"	日頃市中学校 (22人)
	中宿付近	"	
	関谷付近	"	
盛川	坂本沢付近	"	
	川内付近	"	盛小学校 (33人)
	権現堂橋上流	"	
立根川	立根川上流	"	立根小学校環境委員会 (14人)
	上ノ台橋付近	"	第一中学校科学部 (22人)
	一中前橋付近	"	
須崎川	田中公民館前	"	大船渡北小学校 (61人)
	田中橋付近	"	
	久保橋付近	"	
	商人橋付近		
	明土橋付近		須崎川清流化対策推進協議会 (82人)
	射撃場跡付近	"	
	田中公民館前	"	
	久保橋付近	"	
	商人橋付近		
	明土橋付近		
綾里川	上流(野形地区)		綾里小学校 (35人)
	中流(岩崎地区)	"	
	下流(港地区)	"	
甫嶺川	甫嶺川河口付近	"	甫嶺小学校 (6人)
浦浜川	さけます採卵場付近	"	越喜来小学校 (15人)
吉浜川	吉浜川下流	"	吉浜小学校 (12人)

(注) 水質階級(～)は、がきれいな状態、以降～と階級値が上がるにつれ、汚濁が進んでいることを示す。

表 38 平成 17 年度 水生生物による水質調査実施状況

河川名	地点	水質階級	団体名
鷹生川	日頃市小学校前		日頃市小学校 (40人)
	鷹生橋付近	"	日頃市中学校 (25人)
	中宿付近	"	
	関谷付近	"	
盛川	坂本沢付近	"	
盛川	川内橋付近	"	盛小学校 (40人)
	権現堂上流	"	
立根川	立根川	"	猪川小学校 (59人)
	立根川上流	"	立根小学校環境委員会 (10人)
	上ノ台橋付近	"	第一中学校科学部 (12人)
	一中前橋付近	"	
	ろくろ石橋付近		
須崎川	田中公民館前		大船渡小学校 (132人)
	商人橋付近	"	
	田中公民館前	"	大船渡北小学校 (315人)
	田中橋付近	"	
	久保橋付近	"	
	商人橋付近	"	
	明土橋付近		須崎川清流化対策推進協議会 (70人)
	射撃場跡付近		
	田中橋付近	"	
	久保橋付近	"	
	商人橋付近	"	
	明土橋付近	"	
綾里川	上流(野形地区)	"	綾里小学校 (87人)
	中流(岩崎地区)	"	
	下流(港地区)		
甫嶺川	口グハウス付近		甫嶺小学校 (64人)
	バス停付近	"	
	甫嶺小学校付近	"	
	河口付近		
浦浜川	上流		越喜来小学校 (60人)
	中流	"	
	下流		
吉浜川	下流(河口付近川岸)		吉浜小学校 (13人)

第4 エコライフ推進事業

1. 事業の目的

地域環境をめぐる状況は、おおむね良好に推移していますが、一部では、家庭からの生活雑排水や工場、事業場等からの産業排水による河川や海の汚濁、道路や公共空地へのごみのポイ捨てや廃棄物の不法投棄などの問題も生じてきています。

このため、本市では、昭和61年度から市民と行政が連携、協力し、これまでのライフスタイルを見直してよりよい地域環境づくりを目指す「快適なまちづくり実践活動推進事業」を実施しており、平成13年度からは更に省エネなどの内容を加えて発展させた「エコライフ推進事業」を実施しています。

実践地域では、各家庭単位で地球温暖化防止活動や水質汚濁防止活動、ごみの分別・減量化などの自主的活動を進め、市では、説明会・学習会を開催するとともに、アンケートを集計・分析することによりその成果を公表しています。

この事業を通じ、市民へのよりよい環境に対する意識啓発を図るとともに、その成果を市内全域に広げることを目的としています。

2. 実践地域

平成16・17年度における実践地域は、本市の各地区から1地域公民館を指定して実施しています。

なお、表39・40に平成16・17年度の実践地域を示しています。

表39 平成16年度 エコライフ推進事業実践地域

地区名	地域名	実施主体	実施期間	世帯数
盛町	木町	同地域公民館	H16.10 ~ H17.2	67
大船渡町	赤沢	"	"	233
末崎町	小細浦	"	"	83
赤崎町	長崎	"	"	117
猪川町	上久名畑	"	"	42
立根町	大畑野	"	"	78
日頃市町	平山	"	"	49
三陸町綾里	野形	"	"	90
三陸町越喜来	浦浜東	"	"	160
三陸町吉浜	扇洞	"	"	79
合計	10地域		4ヶ月間	998

表40 平成17年度 エコライフ推進事業実践地域

地区名	地域名	実施主体	実施期間	世帯数
盛町	本町	同地域公民館	H17.10 ~ H18.2	180
大船渡町	明土	"	"	94
末崎町	泊里	"	"	36
赤崎町	沢田	"	"	250
猪川町	上富岡	"	"	125
立根町	和村	"	"	108
日頃市町	関谷	"	"	76
三陸町綾里	小路	"	"	21
三陸町吉浜	下通	"	"	44
合計	9地域		4ヶ月間	934

3. 実践活動実施項目

(1) 居間、子ども部屋

照明器具などのスイッチをこまめに消す。
テレビ、ラジオなどを使わないときは、主電源を切る。
暖房の温度設定は、控えめにする。(20 が目安。)
部屋を片付けてから掃除機をかける。
使用していない家電製品のコンセントを抜く。(使用量の約10%が待機電力。)

(2) 台 所

冷蔵庫内は、詰め込み過ぎないようにする。
食器洗いのお湯の温度は、低めに調節する。
ガステーブルの火は、鍋底からはみ出さないようにする。
食器を洗うときは、水を出しっぱなしにしない。
料理は食べ残しがないように作る。

(3) 風呂・洗面所

風呂は沸かしすぎない。(水や燃料のムダをなくす。)
シャワーのときは、水を出しっぱなしにしない。
家族が続けて風呂に入る。
風呂の残り湯は、洗濯に利用する。
洗濯はまとめてする。

(4) 交 通

できるだけバスや自転車を利用する。
駐停車するときは、エンジンをかけっぱなしにしない。(アイドリングストップを心がける。)
ムダな荷物を積んだままにしない。
制限速度を守り、急発進や急加速をしない。
タイヤの空気圧は適正にする。(燃費が向上する。)

(5) リサイクル・ごみ減量

びん、缶、新聞、雑誌、ダンボールなどの資源ごみは、集団回収にまわす。
ごみは、決められた場所・日時に出す。
燃えるごみ、燃えないごみに分別し、指定袋に入れて出す。
水きり網袋を使用し、調理くず等を流さない。
食器容器(牛乳パック、トレー等)の回収に協力する。

(6) 買 い 物

買い物袋(バック)を持参する。
エコマーク商品やリサイクル商品を買うようにする。
過剰包装を断るようにする。
使い捨て商品の使用を控える。
詰め替えのできる商品を買うようにする。